

令和3年度(2年目)・「防災体制の刷新・強化」



1) 防災体制の強化

- * 防災マップ「更新」(全戸配布)
- * トランシーバー導入(4台)
- * 在宅型防災訓練(「無事です」タオル掲出の確認)

2) 災害時避難要支援者対策

- * 要支援者最新情報把握・地域と共有

3) 本部・避難所機能充実

- * 災害対策本部・避難所ルール策定
- * 避難所機能充実

1-1 防災マップ「更新」(地域を知る)



追加・変更項目

- 「葎川」存在の表示
(地域内・北部)
- ブロック塀箇所表示
(住民指摘 4か所)
- 住民申出危険箇所
(住民指摘 2か所)

1-2 トランシーバー導入(災害時通信手段)

☆ 目的・成果

指摘事項: **必要性再検討**、**9月14日陳述・協議**
防災会意向 緊急時連絡に是非必要
地域住民の生命・安心安全を守る

* 情報の迅速・正確な伝達・受信

人命救助 ケガ人搬送 緊急連絡

* 安全避難・誘導の実現

家屋倒壊 道路遮断等 緊急事態連絡

* 救助人員適正配置に有効

被災情報の迅速・正確な通報

☆ 活用

* 平時の機器有効活用実施

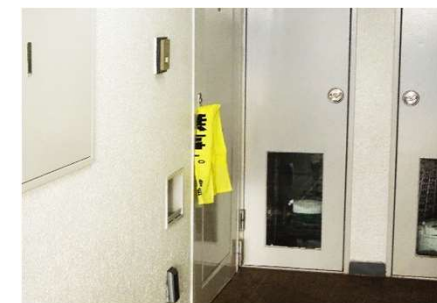
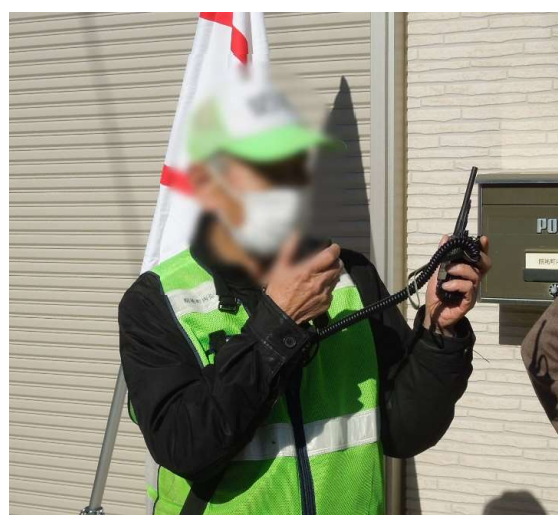
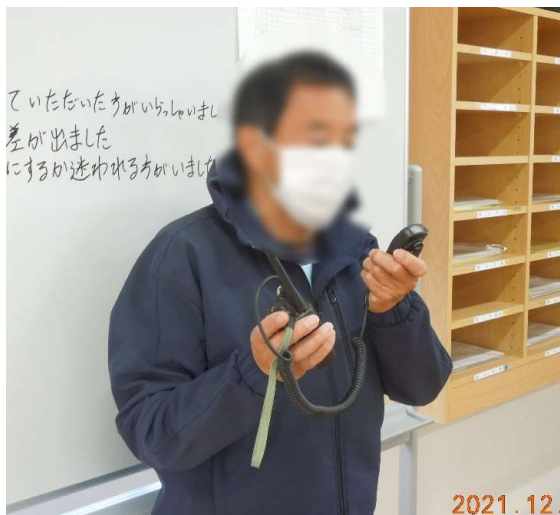
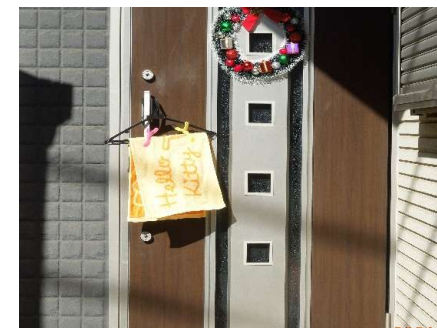
防災訓練 防犯パトロール 地域祭礼
運動会 ウォーキング会 等



機種 アルインコ DJ-DPS70KA(登録制) 4台



1-3 在宅型防災訓練実施(「無事です」タオル掲出)



実施日 令和3年12月5日
午前10時 震度 5強発生

町内会員 459軒 掲出数 234軒
掲出率 51.2%

2 災害避難時要支援者対策

☆ 防災会：対応策

◎ 要支援者対応

- ・対象者意向確認:結果 15人・・・8人
- ・対象者状況確認・最新情報地域と共有(マップ・名簿)
- ・自宅避難者対策・災害初期に連絡又は訪問確認

◎ 協力員

- ・役員及び協力員に正確情報の周知徹底
- ・協力員及びボランティア要員の募集及び指導

◎ その他

- ・要支援者の実情を常に把握に努める
高年齢者の状況(身体・環境等)は、短期に変化する
3地区民生委員さんとの連携を密に図る



名簿

避難支援希望者

状況	結果
歩行可	自宅避難
歩行可	自宅避難
体調が申込み時より改善	自宅避難
障害者1級 歩行不可	再度連絡
日中独居(入院中)	自宅避難
歩行不可 家族同居	自宅避難
歩行可	自宅避難
介護あれば歩行可	自宅避難
半身不随、日中息子仕事	日中支援必要
歩行不可 家族同居	自宅避難
介護あれば歩行可	自宅避難
支援不要	自宅避難

地図は白地図
名簿は会長作成・保管する

3 院祐町内会館 対策本部・避難所機能充実

・災害対策本部 : 避難所開設

- ☆災害対策本部開設 震度5強以上
- ☆避難所開設 震度6弱以上
- ☆各運営基準・ルール 参集・任務・互換体制

・避難所必需品・備蓄状況

- ☆簡易トイレ 80回分
- ☆給水用タンク 大小 30個
- ☆電気・ガス遮断時用 コンロ・ランタン
- ☆飲食用具・生活用品 多数



次年度以降 活動計画

☆ 要支援者対策

高齢者・障がい者の最新情報・実態確認

定期的確認活動の実施

(短期間に身体的・環境等に変化可能性大)

(民生委員さんとの連携強化の要あり)

☆ 分散避難者対策

コロナ感染症対策で自宅避難者及び
車中避難選択者にはフォローが必要

